

**ヴィンテージセレクトショップ「ALLU (アリュール)」
中国消費者向け越境ECショッピングアプリ「豌豆公主 (ワンドウ)」への出品、販売を本格化
日本の上質なリユース品をアプリから購入可能に**



経営ビジョンに「世界中のプライスをもっとオープンにし、売買をスマートにする」を掲げ、リユースの更なる発展を目指す株式会社SOU（本社：東京都港区、代表取締役社長：寄本晋輔）は、一般消費者向け販売ブランド「ALLU（アリュール）」での取り扱い商品において、インアゴラ株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：翁永颯、以下「インアゴラ」）の運営する中国消費者向け越境ECショッピングアプリ「豌豆公主（ワンドウ）」への出品、販売を3月28日より本格化いたします。

「ALLU」は、「ファッション×希少価値」をテーマに、独自の目利き力により、世界各国のブランドから時代を超えて永く愛される選りすぐりの名品・逸品を集めたヴィンテージセレクトショップです。これまで、東京・銀座の旗艦店及びオフィシャルサイト (<http://allu-official.com/>) での販売が中心でしたが、国外、特に中国でのラグジュアリーブランドのヴィンテージ商品の需要増を見込み、インアゴラの運営する「豌豆公主」への出品を本格化することといたしました。また、「ALLU」商品の展示をインアゴラショールームにて行います。これにより「豌豆公主」ユーザーは、訪日の際にショールームに来場することで、商品を実際に手にとって品質や状態を確かめた上で、アプリを通して購入することができます。

今後当社では、国内外での「ALLU」利用者を増やしリユース市場の発展を目指すと共に、越境ECを通じて中国のリユース品需要に関する情報収集を行い、海外ビジネスの一層の強化に向け取り組んでまいります。

■「豌豆公主(ワンドウ)」概要

中国消費者向け日本商品特化型越境ECショッピングアプリとして2015年8月リリース。以来、流通総額を急速に伸ばす。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから中国ユーザーの認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月現在)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えている。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC※1)やアプリ内のSNS機能(UGC※2=プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴。

※1：編集部によるトピックス=企業HPやブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2：ユーザーによるコメント=ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等

■Inagora株式会社 概要

- ・代表者：代表取締役 翁 永颯
- ・所在地：東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ16F
- ・設立：2014年12月15日
- ・URL：<http://inagora.com/>
- ・事業内容：越境ECプラットフォーム「豌豆(ワンドウ)プラットフォーム」運営
中国ユーザー向けショッピングアプリ「豌豆公主(ワンドウ)」開発・運営

■「ALLU (アリュール)」概要

- ・所在地：東京都中央区銀座5-3-14
- ・営業時間：11:00～20:00
- ・定休日：なし
- ・URL(ECサイト)：<http://allu-official.com/>

**■株式会社SOU 概要**

- ・コード：9270
- ・代表者：代表取締役社長 寄本 晋輔
- ・所在地：東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス28階
- ・設立：2011年12月28日
- ・URL：<https://www.ai-sou.co.jp/>
- ・事業内容：ブランド品・貴金属・骨董品等の買取および販売
「なんぼや」「BRAND CONCIER / ブランドコンシェル」「ALLU / アリュール」「ZIPANG / ジパング」
「STARBUYERS AUCTION / スターバイヤーズオークション」及び資産管理アプリ「miney / マイニー」の展開、運営